

～池田の今を皆様へお届けします～

池田町産マーケット

平成24年7月7日号

こっぽい屋 だより

福井豪雨から8年。毎年この時期になると、日本のあちらこちらで起こる、豪雨による甚大な被害のニュースが聞こえてくるように思います。あの時の事、忘れていたわけではありませんが、防災などについて改めて再認識させられますね。池田は今日も雨降り。ほどほどで降りやんで欲しいものです。



こっぽい屋に並ぶ、池田の花たち

毎日、野菜とともに店頭で並ぶ池田の花々。色鮮やかで、とても華やかです。珍しい花もあり、池田のおばちゃん達は「いったいどこでどうやって育てているの？」と不思議に思われる方もいらっしゃるのでは？

そこで、6月下旬に実施した畑の認定の時、花の画像も

撮ってきました。なんの花か分かりますか？

野菜の世話に、花の世話にと、毎日忙しいおばちゃん達の

苦勞が垣間見える畑の認定。そんな苦勞をちょっと思いながら、店頭で並ぶ

鮮やかな花たちを眺めてみてください。



7月10日は



7月10日は、語呂合わせで「納豆の日」です。大豆の栄養素に加え、納豆菌による発酵の効果もあって、栄養満点！毎日の食卓に取り入れることも簡単な食品なので、いろいろアレンジして日々の習慣にしましょう！



彼らとの戦いの日々です！

この虫、**根切り虫**といいまして、かなりの厄介者！野菜の茎の根元をかみ切って枯らしてしまうのです。ではおばちゃん達、どうやって彼らを退治するのでしょうか？なんと！1匹、1匹、手をつまんで取り除いている

のです。野菜は1種類ではありませんし、畑も1か所ではありません。右の写真のネギのように、根元に紙を巻いて虫の侵入を防いでいる畑もあります。

(それでも彼らはやってくるのだが...)

私達が、いつも安心して池田の有機野菜を食べることができる背景にはおばちゃん達のこんなご苦勞があるからなのです。感謝、感謝ですね！



先日、自宅のお隣さんに池田のトマトをおすそ分けしました。おいしかったよ！の言葉と一緒に、今度はお隣さんの畑で採れた新じゃがをいただきました。池田のトマトで広がる笑顔のお付き合い！

（編集後記）